

2021年7月12日

学生のみなさんへ

横浜美術大学
美術学部長 加藤 良次

神奈川県「まん延防止等重点措置」の延長及び
東京都「緊急事態宣言」再発出に伴う
本学の対応と学生のみなさんへのお願い

本日、東京都は4度目の「緊急事態宣言」を発出し、神奈川県では再々延長されていた「まん延防止等重点措置」をさらに延長しました。新型コロナウイルス感染症は新たな変異株による感染が広まりつつあり、新規感染者数が増えています。全国でワクチン接種が始まってはいますが未だ先が見通せません。これまで、みなさんには学内外において、感染防止にご協力頂いており、本学構内での感染は確認されていません。みなさんのご協力と努力に大変、感謝しています。来週から、いよいよ東京オリンピック、パラリンピックが開催されます、感染拡大防止に留意し静かな応援をお願いいたします。

神奈川県「まん延防止等重点措置」延長期間：7月12日（月）～8月22日（日）

東京都「緊急事態宣言」期間：7月12日（月）～8月22日（日）

本学における新型コロナウイルス感染症拡大防止のための行動指針は「レベル2」を維持し、授業実施方針は変わりません。

1) 授業について

①実技系科目

原則、感染防止対策を万全の上、対面(登校)授業を継続します。ただし、通学や健康に不安のある学生には遠隔授業を選択できるよう配慮しますので、授業所管の研究室に相談してください。政府要請による公共交通機関の減便等が原因で遅刻した場合には、柔軟な対応をしていきます。

②講義系科目

従前通り原則的には遠隔授業ですが、対面(登校)授業を取り入れている場合、可能なものは遠隔授業への変更を検討しています。授業方式が変更となる際は、研究室や授業担当教員等から連絡がありますので、メールや授業 Google Classroom 等の案内に注意してください。

授業方式等に関する相談などは、授業所管の研究室あるいは授業担当教員に連絡してください。学生のみなさんに不利益が生じないよう対応をまいります。

(2)感染防止対策について

①入構後の行動及び授業中の注意点

自宅での検温、体調チェック、入構時のサーモグラフィ検温と学生手帳への記録、手指の消毒を行い、三密を避け、マスクを着用して、大声で話さないなど感染防止対策の更なる徹底を改めてお願いします。

②授業終了時の注意点

授業終了後は速やかに退講してください。

③カフェテリアなど学内施設利用時の注意点

カフェテリアを含め、学内施設利用の際には、三密を避け節度を守って利用してください。特に以下の点に注意してください。

- ・カフェテリアを利用する場合には、決められた席で30分以内に食事を済ませる。
- ・黙食を心がけ、会話する場合には必ずマスクを着用する。
- ・椅子やテーブルの移動は厳禁。丸テーブルは最大2名を守る。

構内でソーシャル・ディスタンス等を守っていない（複数人での密集状態、マスク未着用、大声での会話）学生に対しては、教職員がその場で注意します。守れない場合には、退構させる場合もあります。

④クラブ活動及び催事・課外活動などについて

当面の間、対面式での活動を見合わせ、学内・外でのイベントなどは延期、中止するか、代替催事への切り替えを検討します。

⑤公共交通機関利用について

公共交通機関（バス、電車）の車内はもちろんのこと、バス停留所、駅構内など、密になりやすい場所では必ずマスクを着用し、会話は控えてください。

⑥休日の過ごし方

休日、学外では以下の内容に注意して過ごしてください。

- ・不要不急の外出、県を跨ぐような遠出を控える。
- ・アルバイトをする場合も十分な感染防止策をとる。

- ・人が密集するイベント、場所に出掛けない。
- ・集団での飲食を避け、黙食でも感染防止対策の整っていない店を利用しない。
- ・屋外での飲酒はしない。
- ・常に三密を避け、自宅でも毎日検温し体調の自己管理を徹底する。
- ・気温上昇とともに体調を崩しやすいので栄養と睡眠、水分を十分に取り規則正しい生活を心掛ける。

横浜美術大学の学生であることを自覚し、大人として節度ある行動をとりましょう。
自分の命を守り、家族や友人、大切な人の命を守るのはみなさん一人ひとりの行動によります。行動する前にもう一度、考えてみましょう。
引き続き、みなさんのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。